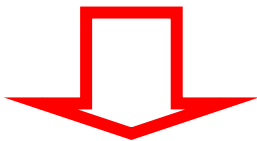


製造業の掲載事例

広告主：株式会社コーヨー
 業種：資材
 媒体：ビジネスアイ
 掲載面：総合面
 掲載日：8月10日
 広告会社：大手広告



NEW SPACE

**カドミス黄銅製配管継手の、
くつなく、つたえる会社です。**

コーヨー

株式会社コーヨー ☎06-6782-1515
<http://www.tsugite.com>

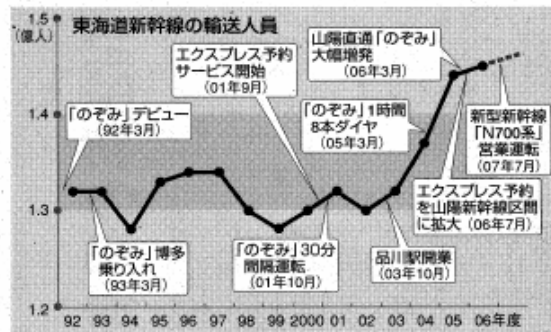
フジサンケイ ビジネスアイ

<第三種郵便物認可>

JR東海は10日、東海道新幹線を1日の運転本数として、要知万博が開催された2005年8月12日の366本を1回りの過去最多となる2本(定期280本、臨時84本)運転する。お盆休みの帰省客上好調が続く見込みで、需要が重なる。06年度の輸送人員は、前年度比1.6%増の1億4500万人、3年連続で過去最高を更新。今年度は約4%増となる見込み。

東海道新幹線の好調の背景には、需要に応じた柔軟なダイヤ設定がある。過去のダイヤを基に曜日別の変化やイベントなどの特殊需要、最近の動向を加味し、高い需要が見込める時間に臨時列車を設定。1年を通じて同じダイヤ

東海道新幹線 需要先取り軌道



きょう最多 372本

で運転する日はほぼない。新幹線鉄道事業本部運輸営業部輸送課の小島春昌担当課長は、「空席表示画面に、座席に余裕があることを示す『O』マークが常に並ぶよう輸送力の設定を行っている」と話す。売空を示す『X』は「お客さまを行列させて待たせている商店と同じ」(小島課長)だ。輸送能力を増強せず利用しづらい状況が続けば、乗客を別の移動手段へ流出させてしまう。

7日正午、12時13分発のぞみ27号博多行き普通列車に、機席を示す『X』が表示された。「12時3分発と12時20分発の列車は『O』のまま。この2本は27号の混雑を認識して設定した臨時列車。定期列車であつたお客さまを臨時列車でしっかりカバーしている」と、小島課長は表示機を示しながら説明する。各時間帯の臨時列車の運転本数決定後も、常に2、3週間先の販売状況を注視。想定以上の需要があれば売り切れ前に、さらに臨時列車を設定する。輸送計画は、乗務員や車両の運用など他部門との連携が欠かせない。「毎日違うダイヤを設定することはかなりの大技。社内の風通しがよくないといけない」という。

コーヨー

こうして

「ファンドが改革後押し」 キトー 東証1部再上場

米大手投資ファンド、カイル・グループ傘下の工場用クレーン大手、キトー(山梨県昭和町)が9日、東京証券取引所第一部に上場した。経営悪化によりカイルに買収され、2003年10月にジャスダックを上場廃止となっており、再上場となる。カイルの上場までで苦着けた初めに、東証1部再上場したキトーの鬼頭秀雄社長(写真)は「70年以上の歴史があり、しがらみも固定観念があったが、ファンドという客観的な視点を導入したことで断ち切れた」と述べ、ファンドの支援が改革を後押ししたことを強調した。

また、「改革には株主の了解を得なければならぬものも多くあったが、非上場化

外資のM&A「不安」 調入社員 海外赴任「イヤ」急増

産業能率大学が9日発表した第3回新入社員の外資企業への意向調査によると、グローバル意識調査によると、外資企業へのM&A(企業の合併・買収)について「国際化の流れの中で自然なこと」が43.7%と、不安感

めた。しかし、前回の2004年の調査比べると17.5%も減少した。このこと外資ファンドによる激動的な日本企業への買収案件が続いており、新入社員の間にもM&Aに対する不安感が増している。ロの海外店